

# 吉田コミュニティだより

7月号

発行：吉田地区地域コミュニティ運営協議会事務局  
0954-43-9380

## 吉田コミュニティのエンジンといえる各部会スタート！

健康福祉部会

～計画に沿った活動を開始します～



令和5年度の吉田地区地域コミュニティ運営協議会の各部会の第1回会議を、5月23日から5月30日にかけて吉田公民館で開催しました。協議事項の一つ目は、部会長及び副部会長の選任でした。部会長については、公民館活動部会と健康福祉部会は、前年度部会長に留任いただきました。青少年育成部会はPTAから出していただいています。総務・広報部会と地域づくり部会は、部会員の互選という規定に基づき、話し合いによる慎重な調整作業の結果、それぞれの部会員全員が部会長を支えていくということを拍手で確認して、部会長が決定しました。

また、令和5年度事業計画についても、意見を交わして修正などを加えて承認していただきました。

部会長及び副部会長に対しては、役員及び事務局も全力でサポートしていきますので、吉田地区民の皆様もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。また、令和5年度の部会ごとの部会長・副部会長のお名前及びその部会の主な事業予定については、下記の表のとおりです。

(敬称略)

	総務・広報部会	公民館活動部会	青少年育成部会	健康福祉部会	地域づくり部会
部会長	深川祐次郎	野副法継	諸石州正	峰 正己	田代浩文
副部会長	山口 宏	古賀善徳	江口義夫	林田雅明	白濱幸広
主な事業	防犯青パト	吉田地区体育大会	あいさつ運動	グラウンドゴルフ大会	魚の放流
	地区防災訓練	レク・ボッチャ大会	子ども夢会議	健康づくり講演会	吉田夏まつり
	防犯・交通安全講話	健康ウォークラリー	ファミリーしめ縄づくり	百歳体操合同練習会	美化運動

お宅に眠る鯉のぼりが吉田小の子どもたちのよさこいのハッピーに！

よさこいの衣装づくりに取り組むことになりました。カラフルなハッピーを着たことは、楽しい思い出として子どもたちの胸に残ることだと思いますが、肝心の素材となる「鯉のぼり・のぼり旗」が人数分揃わないと折角のいい思い立ちも立ち消えとなってしまいます。そこで、コミュニティでは、各家庭で眠っている鯉のぼりの無償提供をお願いしています。大切な記念のものとは思いますが、子どもたちに着てもらって再び活躍の場を与えていただくことはできないかというご相談です。ご提供期間は7月18日～7月31日までとなっています。コミュニティ事務局にお届けいただくか、連絡があれば、受け取りに伺います。



## 島原市安中地区コミュニティが視察に来訪

6月22日に島原市の安中地区の皆さん14名が、吉田コミュニティに視察に来られました。この地区は普賢岳の火砕流で大変な被害を被った地区です。防災・減災の意識の高まりにより、昨年コミュニティを結成されたばかりの地区で、これからの活動の参考にしたいと訪問されました。

吉田コミュニティからはこれまでの経過や令和4年度の事業実績を説明して、そのあとは質疑・意見交換を行いました。元婦人会長を筆頭に熱心な質問が続きました。



### 令和5年度 健康講演会の予定！

吉田コミュニティでは、「健康づくり」を重要な活動テーマとしています。今年度の健康講演会は、野中医院院長の田邊章弘先生を講師にお願いしています。地区の皆さんが勤務の都合などに関わらず幅広くお話を聞けるように夜の部と昼の部の2回開催していただけることになっています。開催日時、場所は後日このコミュニティだよりでお知らせしますので、多くの参加をお願いします。

また、今年度は嬉野市が作成した「うれしの認知症あんしんガイド」の説明会も予定しています。

### 大きくなって、戻ってきてね。

7月25日(火)に、恒例の稚魚放流を吉田川親水プールで吉田保育所の園児たちと行う予定になっています。今年も「うなぎ」と「モクズガニ」を放流しますが、毎回、うなぎは成長して、ちゃんと戻って来ているのだろうか？と言いながら川に放しています。



### 吉田地区内「ホタル情報」ありがとうございました。

5件ほどの情報提供をいただき、現地での飛翔状況を確認してきました。飛翔数の多い、少ないはありましたが、全体として吉田にはたくさん生息していることだけは、確認できました。来年はこの情報をどうにか活かして、ホタルでも見に行ってみようかって思ってもらえるようにしたいと思っています。

### 編集後記

6月3日にリバティで開催されたミスター吉野ヶ里の高島忠平先生の文化講演を拝聴しました。紀元3世紀頃の北部九州のお話で、当然ながら卑弥呼と邪馬台国がその中心です。邪馬台国九州説の具体的な根拠を聞いて「なるほど、なるほど！」と目からウロコをたくさん落とささせていただきました。

果たして、その頃の吉田地区の風景・人々の暮らしはどんな感じだったのかということまで、想像させられたひと時でした。